

備前市事務事業評価シート

(平成25年度事業)

事業の概要		事業開始年度		①平成15年度 ②平成16年度		根拠法令・例規等		①備前市長寿祝金条例 ②備前市高齢者ふれあい事業補助金交付要綱	
総合計画	大項目	基本構想	04	土台となる政策「安全・安心」		問 合 先	担当課(室)	介護福祉課	
	中項目	基本計画	06	誰もがいつても安心して暮らせるまち			職・氏名	高齢者福祉係長 森本 明美	
	小項目	施策	21	高齢者への福祉の充実			電話	0869-64-1827	
事務事業名		14		長寿御祝事業		このシート作成に要した時間		時間	

事業の目的		Plan	
対象(誰・何に対して)	①100歳以上の市民 ②年度内に75歳以上となる市民		
目的(何のために)	①長寿祝金：高齢者に対し祝金を支給して敬老の意を表し、市の福祉を推進する。 ②高齢者ふれあい事業：高齢者同士や近隣住民等とのふれあいのために町内会が実施する敬老会等の行事に要する経費に対して、補助金を交付することにより、高齢者の心身の健康増進を図る。		
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	①市内の高齢者宅を慰問することにより、長寿を祝うとともに、敬老精神の向上を図る。 ②地域でともに支え合いながら敬老の意を表し、高齢者福祉の増進を図る。		

事業の実績			Do	
細事業名	事業の説明	優先度		
長寿御祝金支給事業	祝金を支給する。	○		
敬老事業補助事業	町内会等が実施する敬老会等に補助金を交付する。	◎		
目的を達成するため実施した事業				

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
事業費	直接事業費	千円	17,079	16,507	16,771
	必要人員費	千円	0.22人	1,855	0.25人
決算額	事業費計	千円	18,934	18,200	18,399
	国県支出金	千円			
	受益者負担	千円			
	繰入金債	千円			
その他( )	千円				
一般財源	千円	18,934	18,200	18,399	
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結果指標量			6,457	6,761	6,723
対前年比	%		-	104.7%	99.4%
活動コスト	円		16,119,375	15,791,075	15,772,787
単位当たりコスト	円		2,496	2,336	2,346

事業の成果		成果指標名				
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値		
高齢者ふれあい事業町内会等参加率	目標値(A)	98	98	98	98	
	実績値(B)	98	98	98	到達目標値	
	達成率(B/A)	100.00%	100.00%	100.00%	98	
成果指標設定の考え方・式や説明						
申請町内会等/ふれあい事業対象町内会等						

事務事業の評価		Check	
該当する項目を□から■へ、< ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください			
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input checked="" type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input checked="" type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	C

進行年度(H26年度)の改革改善内容		状況						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了	
	○							
説明	高齢者ふれあい事業は記念品の配布のみの事業ではなく、高齢者同士や近隣住民とふれあえる事業の実施を推奨している。今年度は昨年度と同額を補助する。							

総合評価		総合評価	
高齢者ふれあい事業は補助金対象者の行事への出席率が低く、事業費に比べ効果が低い。		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い	D

平成27年度の方向性・取組目標		Action						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了	
	○							
取組目標	市民の意識、効果、補助金額等を総合的に検討する必要があると思われるが、自治会連絡協議会役員会で今後について検討していただく。							

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな